

ありがとう、立石電機さん。  
キヤノンさん。三井信託銀行さん。

「HANDICAPPED PERSON」

(発行: 全国社会福祉協議会・授産施設協議会 昭和53年)

Thank you

そして、白洋舎さん、本田技研さんありがとうございます。数多ある関連工場、外注先の中から、授産施設や福祉工場に仕事を発注していただいていること感謝しております。皆様のご厚意にそむかないよう、これまで以上に仕事に励み、もっともっと実力をつけてゆきたいと思います。どうぞよろしくお願いします。実力があるから仕事がくるのか、仕事があるから実力がつくのか。にわとりと卵の問題のように、一概にどちらが先と言いたい問題だと思います。しかし、授産施設が内職的な仕事だけをやっているのではなく、今までご紹介したように様々な製品をつくり、多数の人材をそろえていることはおわかりいただけたと思います。ハンドディを口実に逃げたりせず、一般工場と肩を並べて堂々と競ってゆく自信もあります。あなたの企業も、ぜひ一度授産施設にご発注を。

健康機器はすべて、福祉工場オムロン太陽電機にまかせてゆきたい。立石電機と別府市にある身体障害者福祉施設「太陽の家」が提携して、昭和47年2月に設立されたのがオムロン太陽電機。障害者の従業員にも持ち株会をつけて株をもってもらい、太陽の家、立石電機、従業員三者が一体となってユニークな工場をつくりあげています。工場長をはじめ、多くの障害者従業員たちの一心不乱のかんぱりによって、当期売上高10億2千万円と業績は好調です。これからも立石社長の社会奉仕の方針通り仕事を保証。生産能力があれば、2~3年先には年間50億円位の健康機器の仕事を発注したいと考えます。★立石電機株式会社 取締役 事業本部長 飯田尊之氏



板橋福祉工場のマイクロフィルムは、品質も良く、価格もリーズナブル。4~5年前から、板橋福祉工場のマイクログラフィーセンターへ発注しています。マイクロフィルムの良し悪しはハードウェアで判定できますが、板橋福祉工場の場合、設備、技術、人ともに優れていて安心してまかせられます。マイクロ写真の仕事は、神経を集中する細かい仕事が多いので、根気がありひたむきに仕事に取り組む障害者に向いているといえます。ひとつの注文を申せば、優れた個人のノウハウを基礎的なデータとしてそろえ、福祉工場全体のノウハウにできたら素晴らしいと思います。★キヤノン株式会社 事務機サービス管理部システム技術サービス課 課長代理 野口靖夫氏



漢字入力の仕事を頼んでいますが、その正確なことには感心しました。ある期間での集計調査によると、コロニーの正確度は一般企業に全く引けを取らないどころか、社会水準以上の実力があることが実証されました。これは、私が考えるに、障害者が心身のハンドディをいい意味で意識してやらねばと前向きに仕事をしているせいだと思う。漢字入力の需要は扇形に開けているので、いろんな業者が新規参入していくだろうが、経営者が需要を適確に把握し、変化に対応してゆけば、障害者の工場といえども対等以上に競争してゆけると思う。障害者に向いている職種でもあるし、がんばってほしい。★三井信託銀行 株式会社 証券代行部 次長 吉村晃雄氏



白洋舎のクリーニング技術者にしたい程に、筋のいい女性もいます。昭和38年頃より、名古屋厚生会館クリーニングセンターと、奈良県佐保保産所に、ドライクリーニングとランドリー両方の仕事を発注しています。年をおとす扱い額がふえつけ、現在、名古屋と奈良双方と年間1億3千万円程の取引をしています。ほとんどが母子家庭の女性です。女性はもともとクリーニングつまり洗濯が好きなんですね、洗い、しみぬき、仕上げとキビキビ働いてくれます。洋服を大切に扱ってくれます。恵まれない境遇にある女性でも、仕事を覚え、生活が安定するほどに明るくなってゆくのが、とてもうれしいですね。★株式会社白洋舎常務取締役 金田久寿氏



授産施設に仕事を発注することは、企業の社会的責任であると思う。当社と進和学園とのつきあいは、昭和49年に始まります。当社では、通常外部に発注する場合、品質、納期、価格について厳格な取引をしており、精神薄弱者授産施設だからといって特別な計らいはしませんでした。進和学園も、この点については充分に理解され、立上り時の苦労はあったものの、努力と工夫で見事克服され、以後順調に仕事を続けておられました。発注する企業の側にも、受注する施設の側にも、諸々の制約や事情があります。お互いに相手を理解し、尊重することにより始めて、納得のいくいい仕事ができるのだと思います。★本田技研工業株式会社 副社長 西田通弘氏

